

ブロイラーへの粃米給与技術

目的と特徴

- ・ブロイラー用飼料中に約6割含まれるトウモロコシを粃米で代替給与する技術の確立を目指しています。
- ・粃米によるトウモロコシの全量代替が可能です。
- ・10日齢から丸粒粃の利用が可能です。
- ・粃を配合することで、トウモロコシ主体飼料より筋胃重が高くなります。



ブロイラーは未粉碎の粃を消化吸収可能



トウモロコシを粃米で全量代替したい！

しかし

- ・餌付時からの丸粒粃給与は食滞を起こす...
- ・トウモロコシよりエネルギーが低い
ため増体が落ちる...

そこで

9日齢まで粉碎粃を
給与することで粃米に
よる全量代替が可能

粉碎粃



油脂添加の上限は6%

粃米代替により不足する
エネルギーを油脂添加
により補うことで、
トウモロコシ主体飼料と
変わらない発育が可能



良好な発育・解体成績

成果

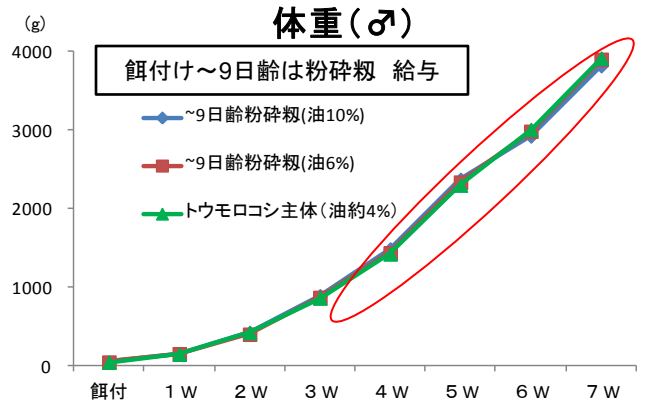
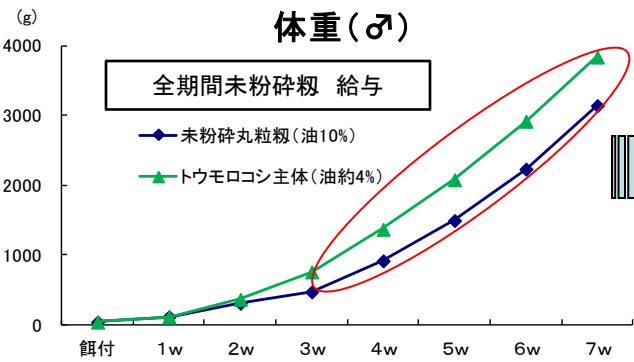
- ・9日齢まで粉碎粃を給与することで、肥育全期間を通じ粃による全量代替が可能です。
- ・飼料のハンドリング（給餌機の搬送トラブル等を防ぐ）も考慮し、粃代替により不足するエネルギーの油脂添加割合の上限を6%とすることで、良好な発育・解体成績が得られます。

試験区	前期		後期
未粉碎丸粒粗(油脂添加10%)	丸粒		
餌付け～9日齢粉碎粗(油脂添加10%)	粉碎	丸粒	丸粒
餌付け～9日齢粉碎粗(油脂添加6%)	粉碎	丸粒	丸粒
トウモロコシ主体飼料(油脂添加約4%)	前期飼料		後期飼料

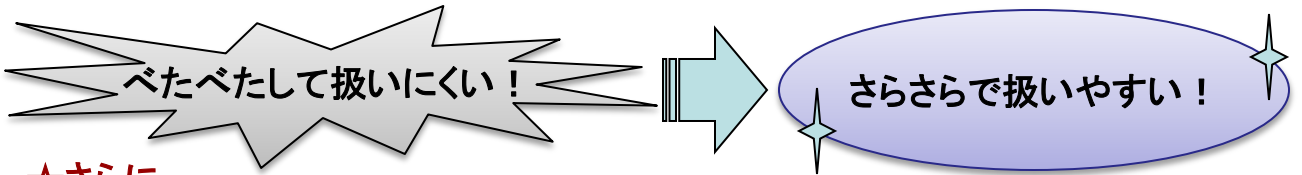
トウモロコシの
全量を粗で代替

トウモロコシの
配合割合6割

☆餌付け時の粉碎粗利用で...



☆油脂添加割合10%⇒6%で飼料が...



☆さらに...

試験終了時の発育成績(♂)

区	体重(g)	飼料摂取量 (g/羽)	飼料要求率
油10%	3825	6663	1.76
油6%	3906	7058	1.83
トウモロコシ主体	3923	6998	1.80

区	筋胃重(g)	腹腔脂肪(%)	正肉率(%)
油10%	53.7 a	2.5 a	39.6 b
油6%	55.7 a	1.7 b	42.5 a
トウモロコシ主体	43.2 b	1.7 b	41.6 ab

6%の油脂添加と
9日齢までの粉碎粗
給与により後期まで
良好な発育成績
および解体成績が
得られる

※異符号間に有意差あり(p<0.05)

- 対象作物、普及対象
- ・飼料用米、肉用鶏(ブロイラー)、全国
- 対象農家
- ・ブロイラー飼育農家
- 必要な道具
- ・粉碎機
- 関連HP(成果情報)
- その他